

イバニエスの激流 (1926)

THE TORRENT

メディア 映画
ジャンル ロマン스 ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 110分
初公開日 1928/01
公開情報 劇場公開
リバイバル 1981/11 [ヘラルド]

【解説】

スウェーデンからハリウッドに進出したG・ガルボが最初に主演したアメリカ映画。川のほとりで何代にも渡り農家を営むモレーノ一家。その娘レオノーラは幼友達のドン・ラファエルとの愛を育んでいくが、彼の母親であり地主でもあるブルル夫人は借金のかたに彼女の家を取り上げてしまった。ラファエルと結婚の約束をしていたレオノーラだったが、やむなく家を離れる事になってしまう。実は二人の仲を良く思わないブルル夫人の策略であり、ラファエルはそれに気付くものの母の力には逆らえず彼女のことをあきらめてしまった。数年後のパリの劇場ではラ・ブルーナという歌姫が活躍していたが、それは父を失ったレオノーラのその後の姿だった。折しもパリに来ていたラファエルと彼女は再会することになるのだが……。ややおとぎ話めいた物語の中に当時絶頂を迎えていたガルボの魅力がいかに発揮されている。

【クレジット】

監督	モンタ・ベル	Monta Bell
原作	ヴィセンテ・ブラスコ・イバニエス	Vicente Blasco Ibanez
脚色	ドロシー・ファーンナム	Dorothy Farnum
撮影	ウィリアム・H・ダニエルズ	William H. Daniels
出演	グレタ・ガルボ	Greta Garbo
	リカルド・コルテス	Ricardo Cortez
	ガートルード・オルムステッド	Gertrude Olmstead
	エドワード・コネリー	Edward Connelly
	ルシアン・リトルフィールド	Lucien Littlefield
	マーサ・マトックス	Martha Mattox
	ルーシー・ボーモント	Lucy Beaumont
	タリー・マーシャル	Tully Marshall
	マック・スウェイン	Mack Swain
	アーサー・エドモンド・ケリー	Arthur Edmund Carewe
	リリアン・レイトン	Lillian Leighton